

# マテリアリティ

## マテリアリティの目標と2024年度の実績

マテリアリティ	目標年度	目標	実績
気候変動への対応	2030年度	● 事業活動におけるCO <sub>2</sub> 排出量の削減(スコープ1、2) → 50%削減(2018年度比)	● 2018年度比約35.9%削減 ● ワーキンググループを立ち上げ、具体的な検討を開始
	2035年度	● 事業活動におけるCO <sub>2</sub> 排出量の削減(スコープ1、2) → カーボンニュートラル	
	2050年度	● 事業活動におけるCO <sub>2</sub> 排出量の削減(スコープ3) → カーボンニュートラル	
自然エネルギーを利用した持続可能な社会の実現	2025年度	● 再生可能エネルギー、水素に関わる技術、活動状況の外部公表 → 1件/年以上	● 外部公表1件(「自然エネルギー商品」特設サイトを公開)
エネルギーロスの低減	2024年度	● 電動化・EV化に関わる技術、活動状況の外部公表 → 1件/年以上	● 外部公表4件(特殊熱処理技術「HA-C」の開発ほか)
安全と快適の提供	2024年度	● ロボット周辺モジュール、サービス・ソリューションに関わる技術、活動状況の外部公表 → 1件/年以上	● 外部公表1件(「サービス・ソリューション」特設サイトを公開)
資源循環・汚染防止	2024年度	● 水使用原単位 → 3.8m <sup>3</sup> /百万円(グローバル)	● 3.45m <sup>3</sup> /百万円(グローバル)
	2024年度	● リサイクル率 → 96.0%以上(グローバル)	● 96.8%(グローバル)
製品・サービスの信頼性向上 (品質保証・安定供給)	継続	● 顧客満足度の高水準維持 → 「大変良い」「おおむね良い」の割合90%以上	● 92%
	継続	● 品質マネジメントシステム認証(ISO9001/IATF16949)取得率100%維持	● 100%認証維持
	継続	● グループ全体における情報セキュリティ対策強化	● 情報セキュリティ監視体制(NTN-CSIRT)の海外拠点への展開開始
環境・社会を重視した調達活動	2024年度	● サプライヤーCSRアンケートの内容を見直した上で実施	● アンケート内容をリニューアルし、名称をサステナブル調達アンケートに変更した上で、取引先さまへの調査を開始
労働安全衛生の推進	継続	● 健康経営優良法人(大規模法人部門)「ホワイト500」認定維持	● 認定維持
	継続	● 製造拠点を対象としたリスク・サーベイの年間計画の達成度 → 100%	● 100%
人権の尊重	2024年度	● 海外関係会社へのアンケート結果に基づく分析と改善	● 数社で従業員からの苦情を受理。社内規程に準じて必要な対応は実施済み
人材育成	2024年度	● 従業員一人あたり研修時間(当社) → 対前年比増加(2023年度実績: 11.9時間)	● 21.0時間
ダイバーシティの推進	2026年度	● 女性管理職比率(当社) → 5%	● 4.2%
	2026年度	● 男性育児休業取得率(当社) → 100%	● 73.0%
コンプライアンスの徹底	継続	● コンプライアンス委員会の年間開催回数 → 2回	● 2回
	継続	● コンプライアンス意識調査におけるヘルプラインの認知度 → 90%以上	● 95%
ガバナンスの強化	継続	● コーポレート・ガバナンスの充実	● コーポレート・ガバナンスの充実

\*目標年度に「継続」と記載のものは、毎年、継続して達成を目指していく目標です。

[WEBサイトの関連情報](#)

2025年度以降の目標

インタラクティブ  
 約束の進捗  
 NTNが描く  
 ステークホルダー  
 との共創  
 強固なガバナンスの  
 構築  
 データセクション  
 会社株式情報